

令和 6 年 1 月 2 9 日

分野不問の研究ポスター発表&学際共創ネットワーク  
「The 3 Questions 全国キャラバン（中国地区編）」を開催します

分野、組織、世代を超えて研究テーマそのものを深掘りする全国規模の学際的  
研究ポスター発表大会「The 3 Questions 全国キャラバン（中国地区編）」が  
下記の通り開催されます。主催は国際高等研究所で、本学は共催（幹事校）と  
して参画いたします。

本イベントは、約 2 年かけて全国 9 地区にて実施予定で、中国地区での開催  
が 1 回目となります。ポスター発表を行う研究者には、「どんな不思議を追っ  
ていますか？」などの 3 つの質問に答えてもらい、事務局がその回答をポスタ  
ー掲示します。イベント期間中、研究者を含む一般の来場者がポスターに対す  
るコメントを付箋紙で貼り、それを事務局がイベント終了後にデータ化し、参  
加者同士にオンライン交流システムで意見交換を行ってまいります。

ポスターでは、個別的な研究内容よりも、その目指すところや動機といった、  
分野を超えた基礎的、根源的な部分での問い（テーマ）を発表してもらいます。  
それにより、参画研究者の研究テーマの深化につなげる他、分野や組織を超え  
た共同研究の創出等もねらいます。

## 記

【日時】2024 年 3 月 3 日（日）～6 日（水）

【会場】広島大学 東千田キャンパス 地域連携フロア SENDA LAB

【対象】どなたでも ※ポスター発表は研究者（博士後期課程の学生含む）

【申し込み】<https://www.ias-3questions.info/tyugoku>

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室 未来共創科学研究本部  
研究戦略推進部門 宮良/荒木/田中  
TEL:082-424-2057/4469、082-257-1990  
Email: [ura-contact@hiroshima-u.ac.jp](mailto:ura-contact@hiroshima-u.ac.jp)



ポスター 受付

2/26(月) まで

とっておきの「不思議」、  
求む！

あなたはどんな「不思議」を追っていますか？

「研究テーマ」や「問い」の手前にある  
不思議、驚き、探求心--- **WONDER**

ここは、そのWONDERがぶつかり合って  
融合や破壊、そして創造が生まれる対話の場

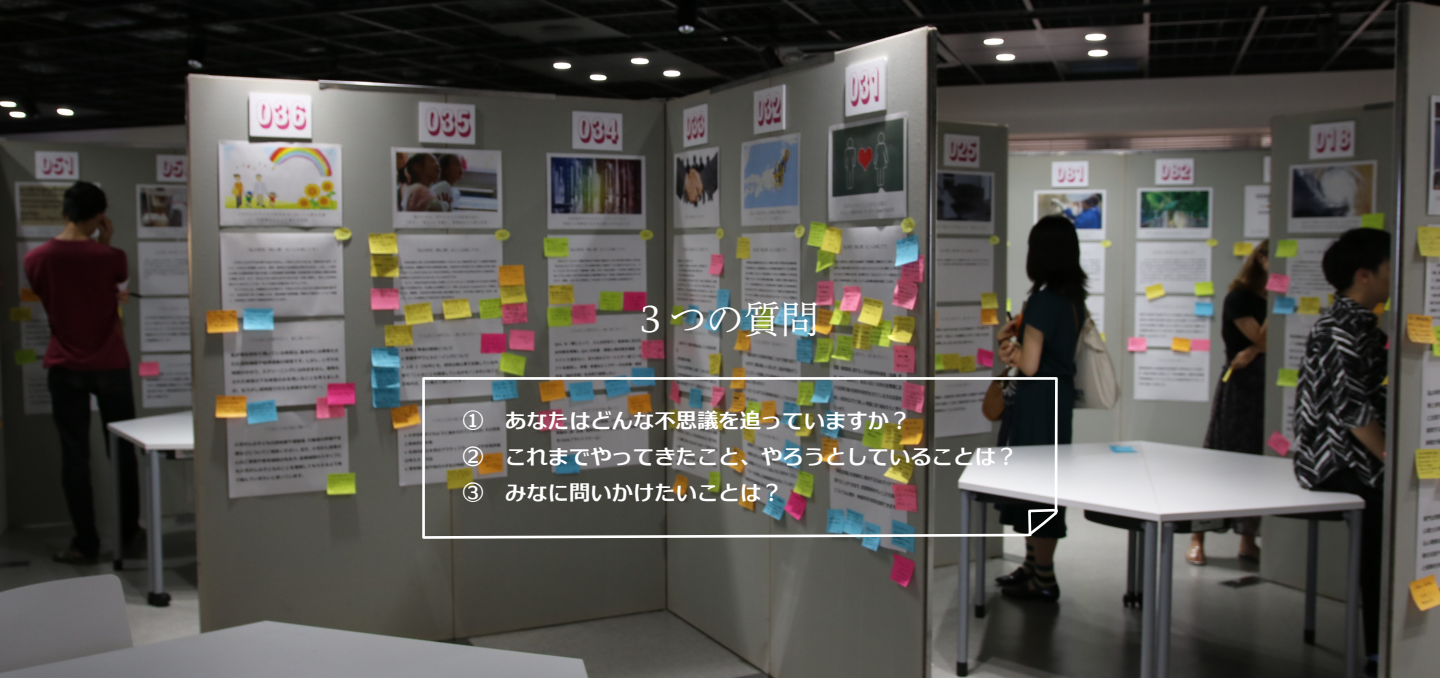
「ひらめき」や「気づき」は  
あなたが行動した結果としておとずれる!!  
ご応募、お待ちしております

## 分野不問で、匿名制！ 3つの質問に答えるだけの 研究ポスター発表大会

全国キャラバン 3 QUESTIONS [ 中国地区編 ]

2024年3月3日(日)-6日(水)@広島大学 東千田キャンパス

所属組織や専門名だけで内容を判断してしまいがちな先入観を取り除き、本音で意見交換するための数々の工夫をとりいれました。存在すら知らなかった語彙や視点、手法と遭遇し、自身の探求の幅を広げると共に、分野や組織を超えた共同研究の創出をねらいます。



### 3つの質問

- ① あなたはどんな不思議を追っていますか？
- ② これまでやってきたこと、やろうとしていることは？
- ③ みなに問いかけたいことは？

#### 募集対象：

中国地区の大学、研究機関、高専に所属する教員、研究者、大学院生、高専生（掲載費、無料）

#### 企画来場者：

一般の方、企業、行政、メディア等どなたでも参加可（無料）

#### 研究テーマ数：

100件（先着順）  
2月26日（月）  
締め切り

#### 日時&場所：

3月3日（日）～6日（水）  
4日間の期間中、いつでも来場可。広島大学東千田キャンパス 地域連携フロアSENDA LAB（広島駅からバス16分）

#### 当日準備するもの：

なし！ポスターの印刷は事務局が実施

## こんな研究者の方へ

- ・ 自身の研究テーマについて多角的かつ本質的な意見がほしい
- ・ まだ見ぬ出会いにワクワクし、思いもよらなかった新しい発見を求めたい
- ・ このような企画に集う研究者らのコミュニティに参加してみたい
- ・ 本企画に訪れる企業と共同研究につながりたい



存在すら知らなかった語彙や視点に出会う！



地域課題に研究者が応答するパネルも

あなたの得意は誰かの不得意。互いにコメントして助け合い！

#### 詳細 & 申し込み



<https://www.iias-3questions.info/tyugoku>

共通キーワードをもとにしたグループ・セッションもあり！

自分のポスターに付箋が貼られるのは嬉しい！



一般の方も自由に参加し、付箋紙にコメントを！



**企画趣旨：**今日の学术界および学術行政は、短期的な視野での実施になりがちと学内外から批判されることも少なくはありません。研究者もまた日常業務や業績競争の波に押され、根本から問う姿勢を保てなくなっている傾向があることもまた事実です。今、どの大学（人）も短期的な成果創出のプレッシャーと退治しつつ、学問本来の営みの保持に四苦八苦しているのではないのでしょうか。直接的に役に立つ研究もさることながら、そもそも役に立つとはどういうことか？をも同時に問うことで学術の豊かな土壌は保たれるはず。正直いって、今日、学問の灯火を単独の大学で守るのは難しい。全国規模で学術を掘り起こす必要があるのではないのでしょうか！分野も組織も超えて研究を磨きあう場を、地域の場でいろんなステークホルダーを巻き込んでやってみたい！と考え、本事業の実施に至ります。この挑戦ご一緒頂けませんか？ 研究ポスターの申請、お待ちしております。